

the 17th

Regular

Concert

千葉工高吹奏楽部

第17回定期演奏会



とき 昭和49年1月20日(日)PM1:30

ところ 千葉県文化会館大ホール

主催 千葉工高吹奏楽部

千葉工業高等学校

後援 千葉工業高等学校生徒会

千葉工業高等学校P.T.A.

〔 第 1 7 回定期演奏会に当って 〕

(御 挨拶)

千葉県立千葉工業高等学校

学校長 西 澤 正

昨年は記念すべき若潮国体が開かれまして本校吹奏楽部もその式典音楽団に参加致しました。あのすばらしかった音楽隊の演奏は、今尚記憶に新しい物であります。それは長い間大変な努力をかたむけて練習をつづけて来た結果だったわけです。

本日は第17回を迎えますこの定期演奏会に、日頃の練習の成果を皆様の前に発表させていただきまます。お寒い中を大勢の皆様のお越しをいただきましたことを心から御礼申し上げます。

この会が、これまでの年輪を重ねることが出来たのも、関係の皆様方の暖かい御支援によるものでございます。何卒本日も最後までお聞き下さいまして、御きたんない御批判をいただき、今後とも御指導御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます次第です。

一 御 礼 の 言 葉 一

千葉県立千葉工業高等学校吹奏楽部顧問 山 本 義 彦

3年経つとメンバーがすっかり入れかわってしまう・・・、こんなことのくり返して、はや私達の定期演奏会も17回を数えることになりました。本日もまた、大勢の皆様をお迎えして、このように盛大な演奏会を開くことができますことを、大変うれしく思います。この演奏会は一年間の練習の成果を発表する機会と同時に、毎年クラブを惜しんで離れて行く先輩たちの一年に一度の顔合せの場ともなっております。その先輩たちの伝統を良く受け継ぎ、放課後の毎日毎日を夜遅くまで練習して参りました。過ぎた夏、金子建志先生をまじえてすばらしい合宿をしました。朝夕時から夜10時までの特訓も今では楽しい思い出となっています。本日の演奏もまだまだ未熟で、お聞き苦しいところがあるかと思いますが、どうぞ暖かい目で見てください。そしてお気づきの点をご教示願ひ、より良いものに成長させたいと念願するものです。

愛と夢のあるくらし

貴方のイメージを
お買いものに実ら
せる扇屋……



ち
ば

扇屋

千葉中央銀座

TEL 0472 25111

(御 挨拶)

早いもので私がこのクラブを指導するようになって、2年目になりました。高校のクラブ活動というのは、どの学校でも部員が減る傾向にあるのですが、当工業の吹奏楽部もどたぶんにもれず今までより人数が少なくなって部員一同少人数のアンサンブル作りが大変でした。ただ幸い一年生が12人ほどおりますので若いエネルギーにあふれており、二、三年後が楽しみです。三年生は8人と去年より少ないのですが、それぞれ一生懸命がんばってくれて今日の演奏会を開くことが出来ました。

例年のとおりOBが今日だけ集まってのインスタントバンドの演奏なども雑えての楽しい一時を気軽にお楽しみ下さい。

講師 金子 建 志



— 指揮者略歴 —

昭和23年	千葉県生まれ
41年	千葉高等学校卒業
45年	東京芸術大学楽理科卒業
	指揮を斉藤秀雄氏、渡辺曉雄氏に
	音楽理論を柴田南雄氏、水野修考氏に師事
48年	団体の記念演奏で、宮沢明子氏と協奏
	現在当クラブの指導に当たるほか
	千葉フィルハーモニー、市川交響楽団を指揮



管・楽器・弦

- ①在庫豊富
- ②信用ある技術
- ③修理工場完備
- ④音楽教室完備



株式会社 お茶の水駅前

下倉楽器

東京都千代田区神田駿河台2-2
TEL. 東京 (293) 7706 (代表) -9

— 御 礼 の 言 葉 —

吹奏楽部部員一同

本日は、未熟者であります私達の為に、お忙しい中御来場下さいまして誠にありがとうございます。
ます。

新たな年を迎えて催されます、当千葉工高吹奏楽定期演奏会も今年で17回目を迎えることができました。これも偏に多くの先生方、先輩方の御指導と、皆様方の御支援の賜と部員一同心から深く感謝しております。

我々部員一同は、この演奏会のために、少しでも喜ばれる演奏、良い演奏、そして、皆様とお話しのできる様なステージを、と練習してきた一年間の成果をここに、発表させて頂きます。

まだ未熟な点が多々あると思いますが、ご速慮なく御指摘され御指導いただければ幸いに存じます。また、今後とも当吹奏楽部に変らぬ御支援を下さいますようお願い致します。

超えるクルマ **チェリークペ**

流れるようなブレンバックノ
その、みずぎわだったプロポーション
圧倒的な高性能を静かに暗示……。



日産チェリー千葉販売株式会社

本 社 千 葉 市 新 港 165 営 業 所 中 央 / 松 戸 / 木 更 津 / 船 橋 / 銚 子

||||||| 高 級 鮮 魚 ・ 食 料 品 |||||

海 老 屋

栄町 29-2

事務所 TEL 0472 22 0062

営業所 TEL 0472 22 0062 (代)

==== 千 工 吹 の 略 歴 ====

- | | |
|-------|--|
| 昭和27年 | 故荒川一郎先生以下12名で千葉工吹奏楽部誕生 |
| 33年 | 第1回定期演奏会千葉市教育会館にて開催 |
| 35年 | 荒川先生転任 |
| 37年 | 創立10周年記念、第5回定期演奏会を開催
講師として吹奏楽連盟理事 故水島敦雄先生を迎える |
| 40年 | 荒川先生の追悼演奏会を行なう |
| 42年 | 第10回定期演奏会開催
本校移転にともない津田沼より千葉市今井町に移る |
| 44年 | 第12回定期演奏会を千葉県文化会館大ホールで開催 |
| 47年 | 創立20周年記念、第15回定期演奏会開催 |
| 47年 | 水島敦雄氏死去 |
| 47年 | 講師として金子建志氏を迎える |
| 47年 | 関東大会優秀 |
| 48年 | ハワイ親善野球大会に応援演奏 |

昭和49年1月20日発行

編集者 千葉県立千葉工業高等学校
吹奏楽部

印刷所 中 嶋 孔 版 社
電話 04630 番



NOWな若ものの
ショッピングプロムナード!

YOUNG FASHION

ヤングメンズショップ

■本館2階



千葉 **そごう**

国鉄千葉駅前

電話 千葉0472(24)1111(代)

プログラム

第 17 回

第 I 部

指揮 中 村 千 晴

雷鳴と稲妻

J・フチック

道化部のギャロップ

D・カバレフスキー

カルト寺院讃歌

F・D・コフィルド

バーナムとベリー

K・L・キング

第 II 部

指揮 金 子 建 志

ララのテーマ

M・J R R E

サソ・ホセへの道

B・BACHARACH

シバの女王

M・LAURENT

オンリーユー

B・RAM & A・RAND

ヘイ・ジュード

P・McCATNEY

第Ⅲ部

○・B演奏

第Ⅳ部

指揮 金子 建 志

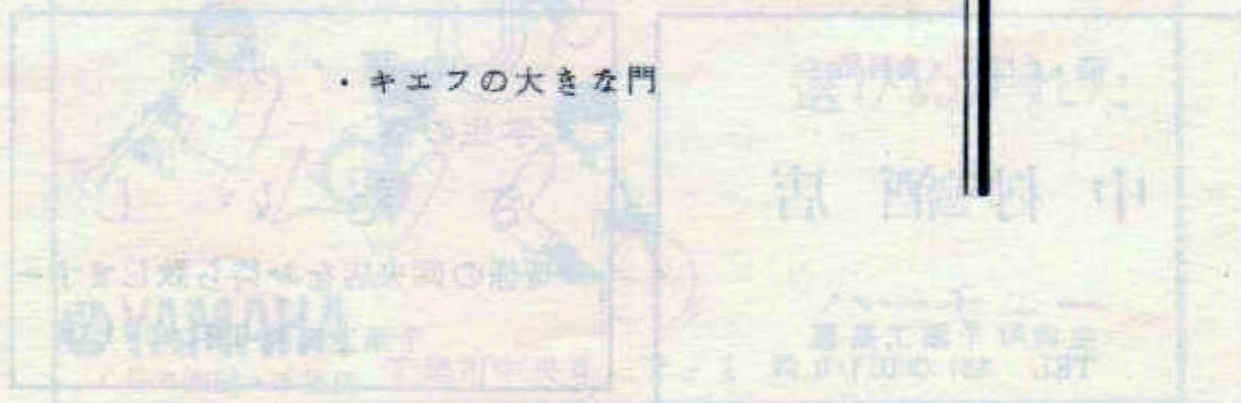
展覧会の絵より モデスト・ムソルグスキー

・ブルムナード

・ブイドロ

・バーバ・ヤーガの小屋

・キエフの大きな門



—：—： 曲 目 解 説 ：—：—

道化師のギャロップ

作曲家ディミートリー・カバレフスキーは、1904年ペテルブルグに生れたソ連の現代作曲家で、庶民的で親しみやすい傾向の音楽を作曲しており、協奏曲、映画音楽とあらゆる分野に作品を遺している。そんな中のひとつに、このギャロップがある。このギャロップは、全10曲からなる小管弦楽用組曲「道化師」OP.26の第2曲で、木琴独奏の曲である。いかにも道化師の感じがよく表わされ、とても軽快でいかにも滑稽味にあふれた作品である。ここではその木琴のメロディーをClaire、Fruitなどが演じている。

展覧会の絵

1874年に十九世紀ロシア五人組の、大作曲家モデスト・ムソルグスキーがピアノ曲として作曲したもので、のちに近代フランスの巨星モーリス・ラベルが、元ボストン交響楽団の名指揮者セルゲイ・クーセヴィツキーの依頼によって、このピアノ曲を管弦楽組曲に編曲している。この編曲が現われてからのうちに名曲中の名曲として広く知られるようになった。

「展覧会の絵」という標題の展覧会というのは1873年に他界した友人ヴィクトル・ハルトマンの遺作展のことである。彼は国民的な芸術の創造に大いに意欲をもやした芸術家でそんな彼がムソルグスキーにとって、同志的な存在でもあったのである。そんな彼に対してムソルグスキーは、彼の絵画やデザインを音楽に再創造して、彼に対する心からの賛仰を表明しようと決意し、五つのブロンナードと全十曲からなるこの組曲「展覧会の絵」を作曲したのである。

ブロンナード

ロシア民謡によく出てくる4分の5の変拍子が4分の6拍子と1小節ごとにかわる、親しみ深い旋律がトランペットのソロでうたい出され、しだいに音が重ねられていくこの前奏曲は、亡き友への限りない愛情と暗然とした悲しみを胸に秘めて、展覧会の会場を遊歩するムソルグスキー自身の性格的な描写を表わした物である。この主題はのちに「古い城」「チュイルリーの庭」「卵のからをつけたひなの踊り」(ここでは演奏されない)の前にも姿をかえあらわれ、全曲を統一する重要なかすがいの役をはたしている。

酒・たばこ・食料品

中 村 酒 店

生実町 千葉工高裏
TEL 611 0010

中 華 ・ 井 物

<学生の店>

さ だ い し

—皆様の御来店をお待ち致します—

千葉工高前 TEL 611 7138

4. ブイドロ

ブイドロ・Bydło とはポーランド語で牛のことで、二頭の通しい牡牛にひかれたポーランドの荷車がぬかるみ道を進んで行くさまを描いた曲とされている。曲は低音部の重々しいリズムにのって、ユーホがおそらくは駆者の歌と思われるポーランド民謡の旋律をうたい、PPからしだいに盛り上げてiiiのクライマックスに達し、ふたたび静まってPPPで終る。ムソルグスキーらしい力強いタッチで書かれ、この組曲の中でもっとも印象的な曲の一つである。

9. パーバ・ヤーガの小屋（めんどりの足の上に立つ小屋）

この原画は乳ばちと乳棒でこねた人間の骨を喰って暮らして空中を飛行するというスラブ伝記の妖怪パーバ・ヤーガの百姓小舎をかたどった、十四世紀ロシア風のブロンズの置時計であるが、ムソルグスキーの音楽は、むしろ空を飛ぶ彼女を描いたもので、その悪魔的な情景はトランペットに新しい主題が出ると最高潮する。つづく中間部ではフルートのトレモロを背景に妖怪の主題が平気味に展開され、やがてアレグロ・モルトで第一部の再現となって、そのままアタッカで終曲に入る。）

10. キエフの大きな門

このキエフの大きな門は、1866年に皇帝アレキサンダー二世の暗殺未遂事件が起り、3年後キエフの市会がツァーの無事を祝って、それまでは木で作られていた城門の代理に石造りの教会をもつ大門を建造する計画を立てた。（この計画は財政難のため実現するに至らなかった。）ハルトマンはそのために六つの設計図を書きその中の1つがムソルグスキーのこの壮麗な終曲の原画となったのであった。

曲は、栄ある古代への壮大な賛歌が金管中心に堂々と奏され、その主題が木管や打楽器を加えていっう壮大に奏されたあと、木管にコラル風旋律が出て、前者ともども反復、展開される。ついでメノ・モッソ・センプレ・マエストソの全合奏による終結部となり、金管と打楽器によって教会の鐘が模倣され、ブロンナードの旋律がそれに重なり、まさしく勇者を迎えるのにふさわしい壮麗さをもって歓呼のうちに終結する。



ヤマハ

管楽器

選びぬかれた
音の
ハーモニー

**YAMAHA**

日本楽器・千葉店 千葉市中央4-2-1 ☎ 0472 20 6111

千工吹メンバー

Conductor 金子 建志

中村 千晴 (3)

吹奏楽部顧問

山本 義彦

Band leader 中沢 直樹 (3)

同

石井 鏡子

[Piccolo & Flute]

内田 雅視 (2)

中台 頼子 (2)

渡辺 善衛 (2)

吉江 恭一郎 (1)

[Alto-Saxophone]

川口 泰史 (3)

三須田 智人 (1)

[Tener-Saxophone]

宮木 和夫 (1)

[Euphonium]

磯貝 重和 (3)

奈良 良則 (1)

[Trombone]

渡辺 政和 (2)

熊谷 政彰 (1)

[Oboe]

西村 由之 (1)

[Trumpet]

千葉 正一 (3)

黒田 将夫 (1)

福田 弘 (1)

[Tuba]

斉藤 周平 (2)

大窪 貢時 (1)

[Bb-Clarinet]

野口 芳宏 (3)

日暮 清隆 (3)

石井 修二 (2)

田中 秀和 (2)

木原 保治 (1)

[Horn]

岩井 章夫 (3)

伊藤 晴夫 (2)

石黒 弘昭 (1)

[Percussion]

中沢 直樹 (3)

中村 千晴 (3)

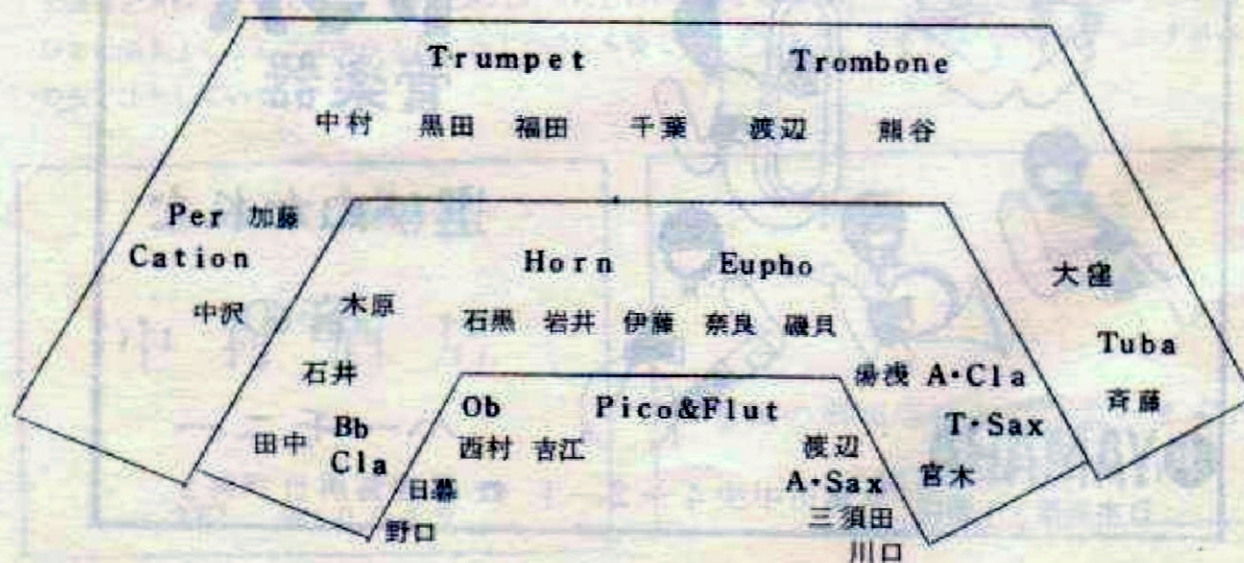
加藤 秀好 (2)

[Alto-Clarinet]

湯浅 孝夫 (1)

《学年、五十音別》

司会 高田 猛



《 雑 感 》

磯 貝 重 和 Euphonium



入部した当時、このユーホニウムという重たい楽器を持ち、出ない音をむりに出し、長時間立ちっぱなしで、ロングトーンと、その他タンギングなど、その間、休憩がわずかに数分、それに加えて人使いが荒く、口が悪く、意地悪なユーホニウムの先輩。やがてアンサンブル、譜面が読めず、ひどい時など、1小節読み終えたところには曲が終っていた。ある日、先輩に「ぼくできるようになるでしょうか?」と、聞くと「まあ無理だな」。そして今では、ユーホニウムを吹くのが、楽しくて楽しくて、この上品な暖かみのある音色。女にたとえると、この定期演奏会に来てくれた、そう! あなたのようである。うちのかあちゃんとは別だが・・・・・・と雑感には書いておこう。

岩 井 章 夫 Horn



クラブなるものは三年位続けてみないと一人前にならないと痛感する今日、もう楽器ともおさらばしなければならない。私が使ったおかげでキズだらけになってしまったが、1年間お世話になったこの楽器はずっと後まで健在であってほしい。合宿の時、私のホルンを手にした先輩は気分ショックを受けたらしい、その後のしどきで唇がはれてしまって、なんだか厚くなったみたい。

和音くずしとビブラート奏法が得意な私ですが、どうかホルンの音を聞いて下さい。あなたはその音色に、白い柔らかなとうふを思い浮かべるでしょう。晩のおかずは、熱いとうふ汁がいいですよ。なにしろとうふやさんでさえ、ホルンの原型ともいふべき角笛を愛用していますから。

川 口 泰 史 Alto-Saxophone



私とこの倶楽部との馴れ初めをお話ししましょう。あれは5年前、降りしきる桜の花の中を、「君、見に来ないか」と言われ、「チヨットダケヨ!」と行ってみるとそこにはブラスバンドがあった。そして驚いたことには私は知らぬ間に部員になっていたのだ。「こんなことがあってよい物か! 国会は何をしている! 内閣がなんだ! 少々話しがずれましたなあ。いやあ、マイッタ! マイッタ!」。というた具合いで知らぬ間にもう3年、月日の立つのも早い物ですね。演奏は下手でも年だけは一人前に増えていく。今度は本当に「まいった! まいった!」。きょうの演奏で引退。うら悲しいながらも必死に演奏していますので、よろしくお願ひします。「とちらないように! アーメン!」。

千 葉 正 一 Trumpet & Cornet



あるところに二人の泥棒がいました。ある日、ろ馬を一頭ぬすんでくると、ひとりはそのろばをだれにも「売らない」といい、もう1人は「売ってしまおう」といいました。「売る」「売らない」でとうとうけんかになりました。ふたりがげんこつでなぐり合っていると、そこへもう1人の泥棒があらわれて、木かげにつないであつたろ馬を盗むと、逃げていってしまいました。

本日は私のためだけに御来場くださいました人達及びお父上、お母上に対して厚く御礼申し上げます。

中 沢 直 樹 Percation



私め、千工吹のドラマーであります。ステージ前の生理現象もなんのその！外の夜で済ませてきたから2時間は持つでしょう。でも冷えますネエ、石油不足なもんですからこの文化会館も冷えること おお またもようしてきた。でも今はステージの上、我慢しなくちゃ。目尻がひきつって来る！汗が む！とり肌を立て来る！でも、我慢しなくちゃ！ウウ、ちょっと足踏だけ許して、ああ、いけない、チビってしまった。どうしよう。もう少しで果てそう。トヒフヘホ！どなたかビニールの袋をもっていませんか？ありましたらシデからください。左のうしろのほうにいますから、素晴らしいドラミングに隠された悲劇。御理解ある皆様は、わかってくれますネ。では最後まで御ゆっくりお聞きください。

中 村 千 晴 Percation



音楽！ それは理屈なんかではない。感情だ！ 感じ合うことだト……いろいろな音楽がある。ジャズ、ロック、フォーク、そしてクラシック、まだいろいろある。そしてそれらが「音楽」だ。この「音楽」という二字の深さ偉大さを感じざるにはいられない。そしてこの三年間でもう1つの音楽を知った。それは生活というものだ。毎日毎日のリズム、そして怒り、笑い、悲しみ涙ぐむという感情、生活はリズムと感情の音楽にほかならないと感じる。そして音楽にひたってきた「ミュージック イン リブ」という曲の第一楽章の終りを迎えた。そしてあえて第一楽章を発表する。なにかを感じてほしい！そしてあすからまたいつ終るともしれない第二楽章が始まるだろう。……

野 口 芳 宏 Bb-Clarinet



今日は我々の演奏を聞きに来ていただき有り難う御座います。このクラブに強制収容されすでに3年、振り返ってみると色々なことがありました。死にはしないかと恐る恐る食べた合宿中の食事、先輩と遅くまで練習した日々、思い出せば切りがありません。1年のころは、ビー、キャーとかいう雑音を一曲中何度も出し、寿命の縮む思いでした。それからクラリネットを思い通りに使いこなすことを目標に必死に練習しました。望み通りにはならなかったけどこの三年間の成果を発表する最後の機会ですので、まだまだ未熟な僕ですが一生懸命演奏したいと思います。

日 暮 清 隆 Bb-Clarinet



私は3年生です。このことをよく考えて下さい。三年間もこのクラブに貢献して来たのですぞ。づらかった。何ゆえにして三年間も貢献してきたかと申すと実に単純でありまして、実はこのクラブに入っておれば必然的に他校の女の子に会えるからでして(幸子ゴメンネ。)、ここらあたりは男の浅ましさを象徴しているようなもので実に、恥かしいものです。何と無く過ぎた3年間ではありましたが、やっぱりこのクラブに居てよかったと思います。今日は未熟ではありますが、一応三年間の積み重ねであるので、最後までごゆっくり。追伸 僕を中心に見て帰って下さいね！

山とスキーの店——TEL 023949

ろち山

COFFEE
YAMA



PHONE 27-2235

千葉駅前みゆき通り

靴・カバン・ハンドバッグの専門店

カンガルー堂



パン・お菓子

休憩所完備

桑田商店

千葉工高前通り

受験の写真はお早目に

高山写真館へ

国鉄津田沼駅前通り TEL (72) 3200

スポーツ品専門

コジマヤ

本店 千葉市中央4丁目8番8号(本町通り)XZ 8376
中央銀座店 千葉市中央5・セントラルプラザ6F (27) 5120
京成店 京成千葉駅アミューズセンター内 (22) 2498
津田沼店 国電津田沼駅前三宝二階 (75) 5639
八千代店 八千代台十字80内 (86) 1171
茂原店 本町 TEL (2) 2617 駅前 (2) 4400

電話一本でどこからでも乗れる
無線タクシーなら

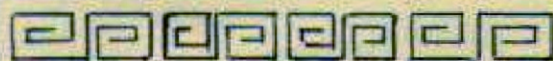
三ツ矢タクシー
をどうぞ

千葉市南町3-10-1
TEL (61) 4141~3

千工高教科書取扱店
新刊書/参考書/自習書

いのはな **多田屋**

千葉市安鼻町(お城坂下) TEL (28) 2560



中華料理

大 竹

千葉工業高校通り
TEL (63) 1450

